

ACTIVITY REPORT

2011年度 工学院大学レーシングチーム月間報告書



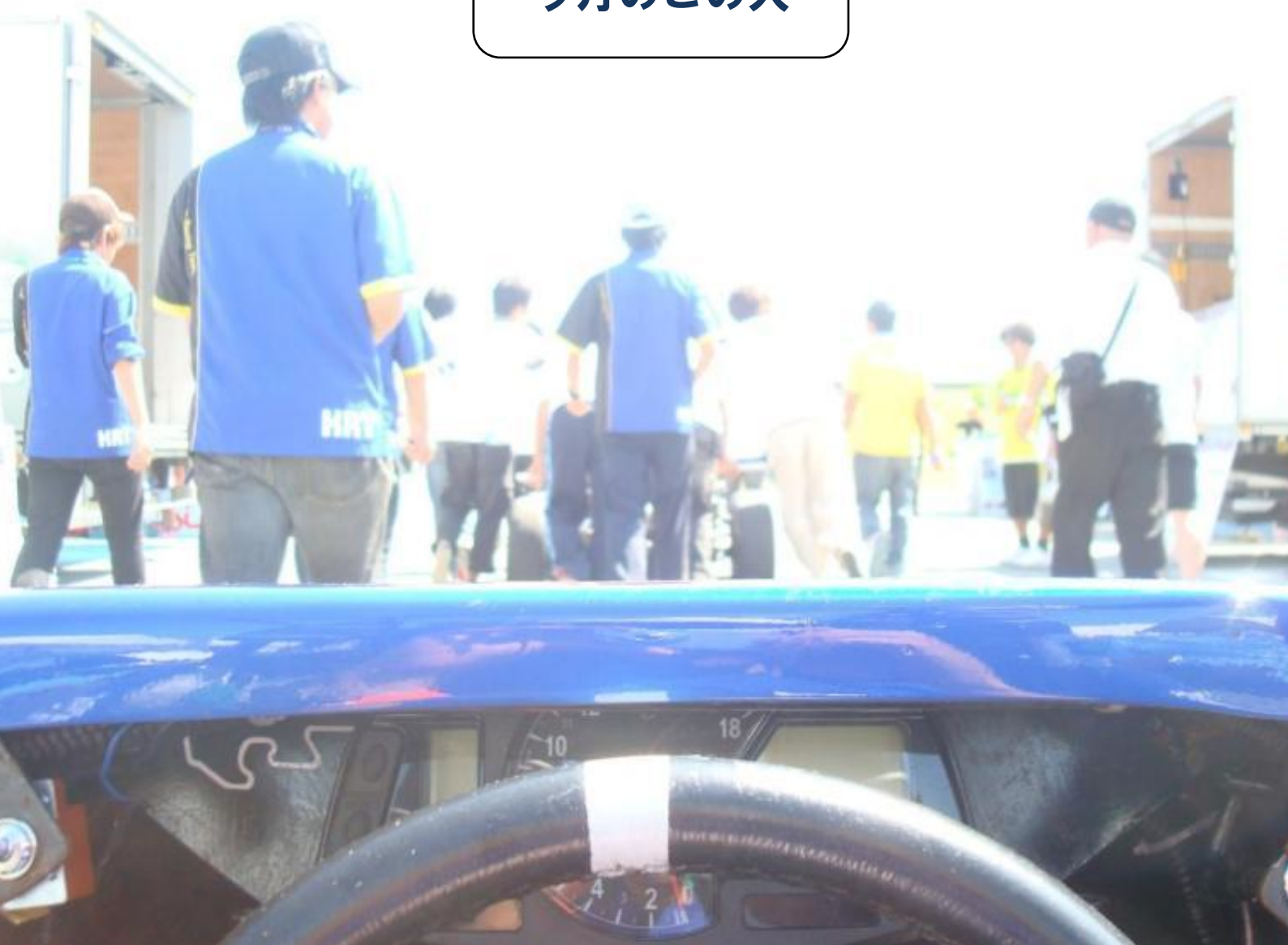
Engineer our Future
2012

2

February 2010

特集

今月のこの人



あいさつ

寒気は退きませんが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

もう2月も終わろうとしておりますが、2011年度大会まで残るところ6カ月程となりました。皆様にはぜひとも新車両「krt11」（仮名）をご覧いただきたいと思っております。今年度の目標はTop10以内、それに向けチームメンバー全員が日々車両の制作をしているところであります。

ここで、今後の活動であります、

3月17,18日 富士スピードウェイ試走会 (krt10)

5月上旬 山梨スポーツランド (krt11)

7月上旬 エコパ試走会 (krt11)

7月下旬 富士スピードウェイ試走会 (krt11)

8月下旬 ツインリンクもてぎ試走会 (krt11)

9月5日～9日 全日本学生フォーミュラ大会 会場：静岡県掛川市
となっております。

皆様には、ぜひ実際の走行をご覧いただきたいと考えておりますが、上記の通り詳細が未決定のものもございます。決まりしだい、ご連絡させていただきますので、ご参加ください。

決算時期となり皆様お忙しいことと思いますが、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

2011年度 チームリーダー 長澤拓

全体の進行状況

いくらか寒さもゆるみ、日中は陽の差す暖かい日が続いております。少し前まで、寒さのあまり工場へ足を運ぶのが億劫でしたが、今では陽気に誘われて工場へ行くことが多いです。

さて、現在のチーム全体の進行状況をお伝えします。

就職活動等の影響で遅れている担当はあるものの、主要なパーツに関しては1・2年生が主体となって製作を進めているため、十分遅れは取り返せます。

車両へのパーツ組み付けに手間と時間が掛かることを今までに経験しているので、ここで油断することなく、3月中の車両完成に向けて製作を進めていきます。

2011年度 テクニカルディレクター 清水佑太

特集 今月のこの人



バイトとの両立

彼が、フォーミュラを始めるきっかけとなったのは、車が好きだったことや、ものづくりを多く経験したいという思いがあったからだそうです。

でも、「バイトもあって、工房に顔を出せないことが多い。」と、少し残念な面持ちでもありました。バイトの予定を考えながら、フォーミュラの活動を続けるのが大変で、一時期、やめようかと悩んだこともあったそうですが、両立できるよう、今は、一生懸命頑張っています。



フォーミュラのメンバーの中には、他にも、バイトや、就職活動など、フォーミュラ以外の活動で忙しい人もおり、授業がなくても、やる人がたくさんあります。

それでも、このフォーミュラの活動を続けているのは、ものづくりが好きであるからだと思います。

今後について

操舵班シフトを担当している彼の今後の目標は、「今、製作が遅れているので、その遅れを取り戻すとともに、新しく考えたシフトの効果も見て、今後の活動に役立てていく。」ことだそうです。

また、「工場にある機械の使い方や、製作していく方法など、まだまだわからないことが沢山あるので、同じ担当の行方さんから、色々教わりたい。」そうです。

3月は試走会があり、徐々に車両を走らせていく機会が増えていくので、どの担当もデータをとって、大会に臨んでいきたいです。



富岡

2011 年度操舵班シフト担当

機械システム工学科 1年

(取材・文・写真 広報部 白井麻衣)

Engine

2011 年度エンジン班リーダー 清水佑太

■活動状況

一月末からインテークの製作を開始しました。現在、フランジ、インテークマニホールドの製作が終わっています。マニホールドを今までにない、切削→溶接→切削という行程で製作したのですが、溶接ひずみをまったく考慮していなかったため、思いのほか時間が掛かってしまいました。残りのパーツはすぐ加工が終わるので予定通り製作を終えられると思います。



■今後の予定

サージタンク、リストラクターを製作し、その後インテークパーツの全溶接を行い、インテークの製作を終えます。製作を終え次第、エンジンに組み付け、製品のチェックを行います。また、燃料タンクとエキゾーストの製作に移行していきます。

Drive train

2011 年度駆動班リーダー 足立 新

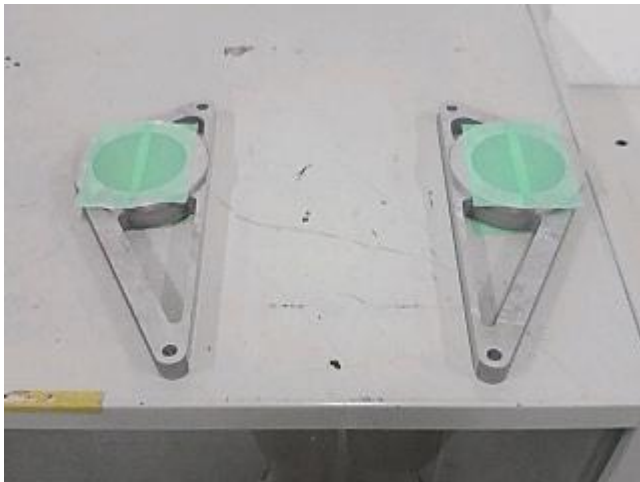
■活動状況

2月の初めから中旬までは主にデフマウントの製作を行ないました。まずアルミ材を目的の大きさ厚さに切削し、ベアリングの穴、Cリングの溝、固定用の穴、放電加工用の穴をあけます。最後に放電加工で外形と肉抜きを行ないました。非常に軽くて小さいものなり、完成後になんとか頼りない印象を受けました。ですがこのデフマウントが衝撃に耐えられる事を期待しています。

下旬からターンバックルの製作に入り、まだ製作中です。

■今後の予定

ターンバックルが出来上がり次第、デフとベアリングの間に使うカラーとチェーンカバー、ブラケットを製作する予定です。部品は3月中に全て完成する予定です。



■活動状況

今月は、ステアリング、シフトの部品を中心に製作しました。

11年度から自作となるステアリングは、シャフト類の製作を中心に進めており、ほぼ予定通りの進行具合となっています。現在は部品を組み立てられる段階まで来ており、マウント類の製作が終わり次第、車両に搭載される予定です。

シフトはシフトレバーを製作しており、3月中旬に催される富士試走会にて車両に搭載する予定です。シフト、ペダルともに10年度車両との互換性があるため、11年度車両が走行可能となるまでは、前年度モデルとの比較が容易な10年度車両にて性能を評価し、改良を重ねていきます。



11年度ペダルの画像です。ペダルの溶接が終了したため、先月完成したペダルラックに組付けました。アクセル・クラッチペダルの踏板はアルミで出来ており、昨年度と比べて軽量なものになっています。

ステアリングコラムのジョイント部分製作中の様子です。ガタの低減を図るため、キー溝加工を施します。



11年度ステアリングラックの組立図です。昨年度と比べて部品点数を削減することができました。



■今後の予定

試走会にて部品の性能評価をします。また、シフト、ステアリングを中心に部品の製作を行います。

Sponsors

私たち KRT は、多くのスポンサー様に支えられ、活動しております。ご支援頂いております皆様に、厚くお礼申しあげます。

株式会社五十嵐プライヤー様

株式会社ウメダ様

株式会社エフ・シー・シー様

NTN株式会社様

株式会社江沼チエン製作所様

株式会社カナエ様

株式会社兼古製作所様

呉工業株式会社様

株式会社神戸製鋼所様

株式会社古寺製作所様

株式会社サトー様

三協ラジエーター株式会社様

三和電気計器株式会社様

有限会社須佐製作所

スポーツランドやまなし様

株式会社スリーピークス技研様

株式会社スリオンテック様

象印チェンブロック株式会社様

ダウ化工株式会社様

株式会社高村商会様

THK株式会社様

東北ゴム株式会社様

特殊技研株式会社様

株式会社トクニ工業様

トップ工業株式会社様

株式会社ニフコ様

株式会社ハイレックスコーポレーション様

ハンマーキャスター株式会社様

株式会社VSN様

ヘラマンタイトン株式会社様

本田技研工業株式会社様

松井精密工業株式会社様

株式会社マルト長谷川工作所様

株式会社ミスミ様

三菱レイヨン株式会社様

株式会社レイズ様

タカタサービス株式会社様

工学院大学機械系同窓会様

■ 発行元

〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1

工学院大学 学生フォーミュラ

広報部 白井 麻衣

TEL 090-4197-2353 FAX 042-622-2970

Mail a210058@ns.kogakuin.ac.jp

URL <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwa1032/>

※ 会報に関するご意見、ご要望、ご質問等は、お手数ですが上記までお願い致します。